

## 世界各国の中央政府・地方政府行政官が 夕張市、美唄市、道南地方を訪問 ～住民参加のまちづくりについて学ぶ～



来日中の11名の研修員

現在、JICA北海道（札幌）では、世界10カ国（パキスタン、ソロモン、レバノン、ガーナ、ウガンダ、タンザニア、シエラレオネ、モルドバ、ウクライナ、マレーシア）から11名の地域振興に携わる行政官を受入れ、住民参加型のまちづくりを学ぶため「参加型地域開発のための地方行政強化(B)」研修コースを実施しています。

研修員は11月6日に来日し、11月27日の帰国まで、夕張市、美唄市、函館市、鹿部町、江差町の5市町を視察訪問し、地域資源を活かしたまちづくりや、住民参加を促す地方行政の役割等について日本の取組みへの知見を深め、自国の課題解決に取り組みます。

是非、取材をご検討ください。

当日、取材していただける場合は、以下の日程をご参考に以下の問い合わせ先にご一報後、視察先へお越しくください。

<取材可能日時・場所>

※当日は研修監理員が同行し、通訳（日本語-英語）を行います。

- ◆ 11月12日（火） 14:00 - 14:30 視察「石炭の歴史村遊園地跡、ホテルマウン  
レースイ、ホテルシューパロ近辺」  
14:40 - 15:40 視察「拠点複合施設りすた」  
15:50 - 16:30 視察「(株)DADACA 夕張工場」  
16:40 - 17:30 視察「道の駅夕張メロード」

※かつての夕張の中心市街で現在は廃墟化した施設を視察。地域再生に向けた取組みを学  
ぶ。夕張再生の願が込められた象徴的施設として整備された「拠点複合施設りすた」は、  
市民活動の拠点になっている。

- ◆ 11月13日（水） 9:30 - 11:30 講義・視察「宮島沼マガン～湿地と地域の物語を  
紡ぐ」

場所：宮島沼水鳥・湿地センター：美唄市西美唄町大曲3区

13:00 - 15:00 講義・視察「多様な人材を戦力化する取組み」

場所：日本理化学工業 美唄工場：美唄市東明二条3-2-10

※65年間、障がい者を雇用し、誰もが人の役に立ち、必要とされる社会を目指す企業か  
ら多様な人材を活かす取組みを学ぶ。

- ◆ 11月19日（火） 9:30 - 12:00 講義・視察「地域資源を活かした取組み」  
13:30 - 15:30 講義・視察「『浜のかあさん食堂』の取組について」

場所：道の駅しかべ間歇泉公園：茅部郡鹿部町字鹿部18番地1

※地域に根差した観光・教育プログラムにより町へ経済効果をもたらした取組みから、魅  
力ある“まちづくり”について学ぶ。

<研修概要>

- ・研修コース名：「参加型地域開発のための地方行政強化（B）」
- ・研修期間：2024年11月7日～2024年11月26日
- ・研修参加国：10カ国11名（）内は参加者数  
パキスタン(1)、ソロモン(1)、レバノン(1)、ガーナ(1)、ウガンダ(1)、  
タンザニア(1)、シエラレオネ(1)、モルドバ(1)、ウクライナ(1)、  
マレーシア(2)

【本件に関する問い合わせ先】

JICA北海道(札幌) 研修業務課 小笠原

TEL011-866-8393/080-7139-7078 e-mail: Ogasawara.Nao@jica.go.jp